



学校法人永原学園
さんこう
児童クラブ通信

令和7年2月発行
— 第11号 —

【三光幼稚園】

TEL : 0952-31-0753

【さんこう児童クラブ携帯】

TEL : 090-7430-1312



「 3つの自立 」

さんこう児童クラブを開所して3年目があと2カ月で終了です。3か年通ってくれた子ども達が巣立っていくと思うとちょっと寂しい気がします。幼児教育施設としての実績は60年が経ちましたが、小学生と向き合う児童クラブでの時間は、全てが学びです。就学前までに目指した、「生活面の自立」「精神上的の自立」「学びの自立」が入学後どのように個々成長していくのか、とても関心がありました。児童クラブで支援員に見せる子ども達の姿は全てではないと思いますが、時に心を割って素直な気持ちを吐露してくれることもあり、その後に見せる笑顔に子どもの居場所としての役目を実感しています。特に精神面での自立は成長するに当たって抱える課題も出てきて大変の様です。

子ども達は十人十色です。違って当たり前という前提の中で、ルールを守る意味や集団生活上での遊びのリスクマネジメントなども話していったらと考えているところです。

3月末は、みんなで楽しく愉快地に送り出せるよう、思い出に残るお別れ会を考えているところです。
福元芳子先生

2月の目標

「自分の思いを言葉で伝えよう」

友達に怒った口調で言ったり、嫌な事があった時に言えず、後から叩いたり押したりして攻撃しては、相手を傷つけてしまいます。

思った事や感じた事が相手に伝わるような言葉を考えましょう。

【夢中になっています♪】

遊びの選択肢が増え、一人で黙々と取り組む姿、友達を誘い掛けながら一緒に遊ぶことを喜び姿が見られています。色々な遊びの中で完成、上達に充実感を抱いているようです(*^▽^*)

「けんだま」
友達と同時に成功させる「シンクロ」を楽しんでいます☆



「パターゴルフ」
何打で入るかな。
ドキドキ!



全員で鬼ごっこ!



製作したものは飾ったり
持って帰ったり♡



何回ラリーできるかな?
「バドミントン」

その日にしたい遊びができる喜び、次の日への期待を膨らませられるように環境や関わりに取り組んでいきたいです!



2月の学童児童数

| | 在籍者数 | 休所者数 | 利用者数 | そのうち新規入所者数 | 12月末退所者数 |
|-----|------|------|------|------------|----------|
| 1年生 | 5 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| 2年生 | 13 | 0 | 13 | 0 | 0 |
| 3年生 | 9 | 0 | 9 | 0 | 1 |
| 計 | 27 | 1 | 26 | 0 | 1 |

寄稿：西九州大学・西九州大学短期大学部の窓から

「保育・教育職員養成の現場より」

子ども学部子ども学科 草場 聡宏

今年度、全学共通教育科目「データサイエンス入門」を担当しました。この科目は国が進めるデジタル人材育成プログラムに沿った形で、大学では R3 年度、短期大学部では R2 年度から新規開設の科目です。今後数年内に全国の大学・短期大学で必修化されると思われます。

「データサイエンス入門」って何を学ぶの？ 授業のねらいを簡単にご紹介すると、①急速に進化する DX について理解し、データや AI の利活用について具体的に知る。②正しくデータを読み取る力を身につける。③表計算ソフトなどを使って簡単なデータの集計や加工の方法を知る。④データ・AI 活用についての留意点や関連する法律・規則を知る。⑤AI と人との関係について考え、人としての能力開発を自主的に行う態度を身につける。などです。

授業では、「コンビニの店長になったつもりで商品の仕入れを考える」というトピックがありました。店舗の立地状況(住宅地か、オフィス街か、幹線道路沿いか等)、ターゲット層(年代、職業、性別 等)、季節、天気、店舗近くのイベント等々、売り上げに関係しそうな要素は数多くあります。現在では、ポイントサービスの利用により、購入者の年齢、住所、場合によっては趣味や職業、おおよその年収、他社を含めた購買履歴とその時の購買商品が紐付き、それらの膨大なデータを人工知能(AI)が分析して、仕入れ予想や販売促進が行われます。

デジタル人材育成プログラムは小中高校の教育にも影響しています。小学校で必修化された「プログラミング教育」や今年度の大学入試共通テストで導入された「情報 I」もその 1 つです。

「プログラミング教育」はプログラマーを育てるためではなく、プログラム(が内蔵されたもの)やデータが社会全体にどのような影響を及ぼしているのか、デジタルに「使われる」のではなく「(上手に)使う＝活用」するために必要な基礎的知識や技能としての「プログラミング的思考」を身につけるためのものです。「プログラミング的思考」を簡単にまとめると「自分の頭で、筋道を立てて考え、必要に応じて考えを修正しながら、結論を導く」こと(論理的思考)です。

先が見通しない情勢の中で、これからの時代を担っていく「自分で考え自分で決めて行動する子ども」を育てる保育職員・教育職員養成のために、子ども学科の教員としてこれからも頑張っていきたいと考えています。